

産業廃棄物処理計画書

平成 31 年 4 月 19 日

滋賀県知事

三日月 大造 殿

提出者

住 所 滋賀県東近江市蒲生寺町461番地

氏 名 株式会社コンテック

代表取締役社長 中村 尚秀

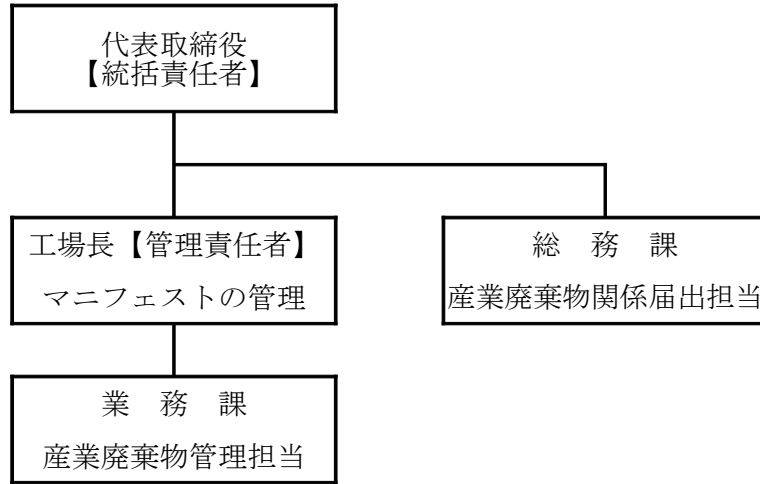
電話番号 0748-55-2838

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項に規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社コンテック (0748-55-5852)
事業場の所在地	滋賀県東近江市蒲生寺町461番地
計画期間	平成 31 年 4 月 1 日 ~ 令和 2 年 3 月 31 日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	21 生コンクリート製造業
②事業の規模	平成30年度 年間生産量 40,000 m ³
③従業員数	9 名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	①余剰戻り生コンクリート→コンクリートくず→中間処理業者に委託→再資源化 ②運搬車ドラム洗浄及び製造設備洗浄→セメントスラッジ水→脱水処理→コンクリートくず→中間処理業者に委託→再資源化 ③工場営繕作業→廃プラスチック・木くず・ゴムくず→中間処理業者に委託→再資源化

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成 30 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	混合(廃プラ・木・ゴム)
	排出量	1,136 t	t
	(これまでに実施した取組) ・納入先と連絡を密にとり余剰コンクリートを抑制 ・製造数量の単位を0.1 m ³ とし余剰コンクリートを抑制 ・運搬車と製造設備の洗浄水の抑制		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	混合(廃プラ・木・ゴム)
	排出量	950 t	2 t
	(今後実施する予定の取組) ・現状の継続		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・コンクリートくず、混合(廃プラスチック・木くず・ゴムくず)に分類
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・現状の継続

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（平成 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	—	—
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	—	—
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（平成 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	—	—
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	—	—
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	—	—
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	—	—
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（平成 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	—	—
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	—	—
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（平成 30 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	混合(廃プラ・木・ゴム)
	全処理委託量	1,136 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量		
	再生利用業者への処理委託量	1,136 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量		
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		
	(これまでに実施した取組) ・可能な限り再生利用業者への処理委託を行う。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	混合(廃プラ・木・ゴム)
	全処理委託量	950 t	2.00 t
	優良認定処理業者への処理委託量		
	再生利用業者への処理委託量		
	認定熱回収業者への処理委託量		
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		
(今後実施する予定の取組)			
・現状の継続			
※事務処理欄			